

税の種類とあらましの紹介(50種類)

◎国に納める税(24種類)

直接税	所得税	個人の1年間の所得に対してかかります。
	復興特別所得税	東日本大震災からの復興をはかるため、所得税とは別に平成25年～49年までの25年間かかります。
	法人税	会社や協同組合などの法人の所得に対してかかります。
	地方法人税	会社や協同組合などの法人の所得に対してかかります。
	地方法人特別税	会社や協同組合などの法人の所得に対してかかります。
	相続税	亡くなった人から財産を受け継いだときにかかります。
	贈与税	個人から財産をもらったときにかかります。
	地価税	個人や法人が一定の額以上の土地を保有しているときにかかります。
間接税等	消費税	商品・製品の販売やサービスの提供などの取引に対してかかります。
	酒税	清酒・ビール・ウイスキーなどを製造場から出荷したときにかかります。
	揮発油税	自動車のガソリンなどを製造場から出荷したときにかかります。
	地方揮発油税	自動車のガソリンなどを製造場から出荷したときにかかります。
	石油石炭税	原油、天然ガスを採取場から出荷したとき又は原油・天然ガス及び石油製品を輸入したときにかかります。
	航空機燃料税	航空機燃料を航空機に積み込んだときにかかります。
	石油ガス税	自動車に石油ガス(ブタンガス)を充てん(つめる)したときにかかります。
	電源開発促進税	電力会社が一般家庭などへ電気を供給したときにかかります。
	たばこ税	たばこを製造場から出荷したときにかかります。
	たばこ特別税	たばこを製造場から出荷したときにかかります。
	とん税	外国の貿易船が入港したときにかかります。
	特別とん税	とん税と同じですが、税率が違います。
	印紙税	契約書、領収書など税法に定められた文書を作成したときにかかります。
	自動車重量税	車検を受ける自動車と車両番号の指定を受ける軽自動車の重量に応じてかかります。
	登録免許税	不動産、船舶、会社の登記、登録・特許などのときにかかります。
	関税	外国から輸入した貨物にかかります。

◎県に納める税(13種類)

直接税	県民税	個人、法人ともに一定の額である均等割と個人については所得割、法人については法人税割、また、利子等に利子割がかかります。
	事業税	個人、法人ともに事業を営んでいるときにその所得金額又は収入金額に応じてかかります。
	不動産取得税	土地や建物を取得したときにかかります。
	自動車税	自動車を所有しているときにかかります。
	鉱区税	鉱業権のある鉱区の面積に応じてかかります。
	狩猟税	狩猟者の登録を受けるときにかかります。
	固定資産税(特例)	市町村でかかる固定資産税(償却資産)のうち一定の額を超えるものにかかります。
	自動車取得税	自動車を取得したときにかかります。
間接税	核燃料税(法定外普通税)	発電用原子炉にそう入された核燃料の価格に応じてかかります。
	地方消費税	商品・製品の販売やサービスの提供などの取引に対してかかります。
	県たばこ税	日本たばこ産業(株)などが小売販売業者に売り渡したたばこの本数に応じてかかります。
	ゴルフ場利用税	ゴルフ場を利用したときにかかります。
	軽油引取税	軽油の引取りをしたときその数量に応じてかかります。

◎市町村に納める税(13種類)

直接税	市町村民税	個人、法人ともに一定の額である均等割と個人については所得割、法人については法人税割がかかります。
	固定資産税	土地や家屋及び事業に使う機械などの償却資産にかかります。
	軽自動車税	原動機付自転車や軽自動車などを所有しているときにかかります。
	鉱産税	採掘した鉱物などの価格にかかります。
	特別土地保有税	一定規模以上の土地を所有又は取得したときにかかります。
	事業所税	指定都市などに所在する一定規模以上の事務所や事業所にかかります。
	都市計画税	市街化区域内に所在する土地や家屋にかかります。
	水利地益税	水利事業などの利益を受けるとき土地や家屋にかかります。
	共同施設税	共同施設などによって、特に利益を受けたときにかかります。
	宅地開発税	宅地として開発する土地の面積に応じてかかります。
国民健康保険税	国民健康保険の被保険者である世帯主にかかります。	
間接税	市町村たばこ税	日本たばこ産業(株)などが小売販売業者に売り渡したたばこの本数に応じてかかります。
	入湯税	温泉地の温泉に入浴したときにかかります。